※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	国語基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「ＬＴ現代文基本」　（浜島書店）						
副教材等	「いきいきとアライブ国語常識」　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では１年生で身につけた基礎的な国語の力を振り返りながら、さらに発展的に学びましょう。
・社会生活で必要な漢字や語彙力の向上を目指します。
・グループワークや調べ学習、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、文章の記述など意思を伝えるための「書く能力」を身に付けてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・日本語への関心を深め、国語を幅広く学び、国語の基礎を作る。
・社会生活の中で最低限必要となってくる漢字や語彙力を育成する。
・調べ学習や発表など、他の国語の授業では取り掛かりにくい単元に挑戦する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	国語の基礎である漢字や語彙力を身に付ける。また、生涯にわたる社会生活で必要な国語の知識や技能を身に付け、コミュニケーション能力の向上を図る。	必要な情報を用い、相手や目的，課題に応じた適切な表現により文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 また、目的に応じて幅広く読み、自分の考えを深めたり、発展させたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、積極的に他者と関わったり、思いや考えを深める。生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	さまざまな視点から情報を捉える ［教材］ 「もののあはれ」の美学 「全能の超人…現代人」	a：実社会において必要な語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や論理展開を評価しつつ、自分の考えを深めている c：自分の考えが的確に伝わるように文章の構成を考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	作品の主題を捉える ［教材］ 「転校生の不安」 「人と自然の関係」	a：言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]：自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成を考えて工夫している。 c：言葉には認識や思考を支える働きがあることを進んで理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	情報を要約する ［教材］ 「図表を含んだ報告書を読む」	a：言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[話]：目的や場に応じて適切な話題を決め、様々な観点から情報を集めて伝える内容を検討している。 c：目的や場に応じて集めた情報を進んで適切に伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
2学期	情報を集めて選ぶ ［教材］ 『「一人になる」時間の楽しさ」』 「情報収集の楽しみ」	a：実社会において必要な語彙を豊かにする。 b[書]：目的や意図に応じて広く題材を集め、情報の妥当性を吟味し、伝えている。 c：目的や意図に応じた方法で適切に情報を伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	主題と登場人物の心情を捉える ［教材］ 「理想の語り」 「初めての100メートル」	a：実社会において必要な語彙を豊かにしている。 b[話/聞]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、効果的に機器を用いたりして分かりやすい表現を工夫している。 c：話し言葉の特徴を踏まえつつ、積極的に効果的な表現方法を模索しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	文章の論理的に読み取る ［教材］ 「引用を用いた主張をとらえる」	a：文章の効果的な組み立て方について理解している。 b[書]：自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成を考えて工夫している。 c：自分の考えが的確に伝わるように文章の構成を考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
3学期	表現の仕方に注目する ［教材］ 「手は考える」 「花の祭り」	a：実社会において必要な語彙を豊かにしている。 b[話/聞]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、効果的に機器を用いたりして分かりやすい表現を工夫している。 c：話し言葉の特徴を踏まえつつ、積極的に効果的な表現方法を模索しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	資料を読み取る ［教材］ 「複数の資料を関連付ける」 「実用的な文章と論理的な文章」	a：a ：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の構成や論理展開を評価しつつ、自分の考えを深めている。 c：文章の構成や論理展開について評価するとともに、自分の考えを進んで深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間